

9/29 ため池を泳ぐ「トライアスロン大会」



▲ため池（皿池）を泳いで2周して走りだす選手。

全国でも珍しい、ため池を利用したトライアスロン大会が善防公民館周辺コースで開催され、市内外から個人146人、リレー競技に8チームが参加しました。

参加者はスイム1.5km、バイク40km、ラン10kmと市内を駆け抜けました。北条高校と播磨農業高校の生徒約20人がボランティアで協力し、給水などで選手をサポート。加西市の阿部美智子さん（北条町）は女子総合4位と大健闘しました。

10/6 特攻隊員を哀悼し平和を祈る



▲鶴野平和祈念の碑苑の前に献花する参列者。

鶴野平和祈念の碑苑保存会は、太平洋戦争中に鶴野飛行場から特攻隊として出撃し戦死した隊員を哀悼する「第15回平和祈念祭」を鶴野飛行場跡地で行い、全国から元隊員や遺族など約300人が参列しました。

式典では、黙祷や献花、軽飛行機による慰霊飛行が行われ、戦没者の冥福を祈りました。同会の高齢化により、式典は今回が最後になりましたが、今後も講演会などで戦争の記憶を語り継いでいきます。

10/13 市内各地で「秋まつり」



▲境内を練り歩く畑町西の屋台。

農耕の収穫に感謝する秋祭りが、日吉神社（池上町）、石部神社（上野町）、磯崎神社（下道山町）、高峰神社（畑町）、八王子神社（田谷町）、八幡神社（谷口町）などで行われました。

高峰神社では、5台の化粧屋台が「ヨイヤサー、ヨイヤサー」の掛け声で境内を練り歩きました。また、富田小学校の児童10人が、無病息災を願って舞い踊る「浦安の舞」を奉納しました。

10/15 「うまい！有臭！」にんにく植え付け



▲「おいしいニンニクができますように」と思いを込めて植え付ける児童。

賀茂小学校の2年生29人が、同校農園で地元特産品「ハリマ王にんにく」の植え付け体験をしました。「ハリマ王にんにく」は、80年以上の歴史があり、今の品種にない鮮烈な香りと味が特徴です。

児童らは、東剣坂町の農家・北本恵一さんにアドバイスを受けて、約300個の種を約20cm間隔で植え付けました。今後、草引きなどをして、来年の6月に収穫し、給食で味わいます。

10/8 児童と大学生が協力「柿狩り体験」



▲学生に脚立を支えてもらい、柿を狩る児童（鶴野町にある神戸大学食資源教育研究センター）。

九会小学校の3年生56人が、神戸大学農学部の3年生18人の協力で「柿狩り体験」をしました。

児童は「枝から実までが短いため、ハサミを使うのに注意すること」と教わり、渋柿の平核無柿（ひらたねなしかき）を収穫。二酸化炭素ガスにつけて渋みをとって、2週間後の給食で食べました。山口弓斗くんは「脚立に上ってハサミを使うのが難しかったけれど、初めての体験で楽しかった」と話していました。

10/12 大工町の絶景ポイント！



▲加西の豊かな自然を体験することができますので、気候のよい11月に登ってみてください。

大工町まちづくり応援団は、里山整備事業を活用して、大工町公民館から約2km登った愛宕山（標高160m）に眺望案内板を設置しました。

愛宕山には誰でも登ることができ、約30分登ると、明石海峡大橋や淡路島などが見える絶景のポイントにたどり着きます。車で来られた場合は、普明寺境内に駐車できます。詳しくは同応援団（☎0515）までご連絡を。

10/18 リフレッシュしながら「らくらく介護」



▲心身をリフレッシュするためにアロマオイルを使ってマッサージ。

介護に役立つ技術の習得や介護者同士の情報交換の場とした「家族介護教室」が、アステアかさいで開催され16人が参加しました。参加者は、中田貴子さん（NPO法人海空太陽）から、認知症だった母の心身の健康をアロマセラピーで改善した体験談などを聞き、「家庭で実践してみたい」と意気込んでいました。

教室は来年1月まで毎月1回開催。受講希望の方は、NPO法人ふきのとう（☎02077）までご連絡を。

10/26 高さ7mの三重塔が完成



▲木材はヒノキを使用した三重塔。左から参輪さん、北野さん、甲さん。

建築業を営む甲光宏さん（東横田町）、従業員の北野浩基さん（北条町）と参輪拓也さん（姫路市）が、仕事の休みに作業をし、1年がかりで三重塔を完成させました。

甲さんは「自分の技術を試すために昔から造ってみたいかった。たくさんの人に見てもらいたい」と話されました。三重塔は加西市に寄贈され、年末までは市役所に、以降は法華口駅周辺に移します。